

16ミリフィルム & VHSビデオ:33分

都市 はじめて 物語

——モダン昭和の東京

昭和初期の東京は、現代の都市生活の原型が出揃った時代だった……。
現代に残る優れた建造物の細部を見せながら、当時の風俗、
庶民の暮らしを描いていく。



企画：大成建設株式会社
製作：株式会社桜映画社

監修：村松 貞次郎(東京大学名誉教授、明治村館長)
清水 慶 一(国立科学博物館理工学第四室長)
出演：鈴木 清 順(映画監督)
双葉 十三郎(映画評論家)

都市はじめて物語

——モダン昭和の東京

〔製作意図〕

関東大震災を経て、昭和初期の東京は現代の都市生活の原型が出揃った時代だった。その当時造られた建造物はきわめて優れた作品が多いにもかかわらず、今、次々に姿を消している。映画では、今の私たちの暮らしのルーツを昭和初期の東京に求め、現代に残る当時の優れた建造物の数々を映像記録として紹介する。

〔あらすじ〕

昭和の初め、江戸川乱歩の小説『少年探偵団』の主人公・小林少年は東京の街中を探偵していた。その架空の少年の現代の姿・小林老人を設定し、少年時代を過ごした昭和の初めの東京に造られた建造物を探し回る。

関東大震災で壊滅状態となった東京だが、ひとたび復興が始まると、それ以前の江戸時代から続いていた街並みとは打って変わったモダンな都市へと変貌し、近代都市へと歩み始めた。政府は街中で区画整理を行い、庶民も後に看板建築と呼ばれる洋風の商店を建て始めた。

防災都市を目指して、街の至る所に小公園が造られ、その隣には不焼の鉄筋コンクリート造りの小学校が誕生した。その他、ヨーロッパ風の並木道を取り入れた公園や、親水公園など、水と緑を大切にしたり、ゆとりのある都市づくりが行われた。

当時はサラリーマンが都市の主役になり始めた時代で、現代の都市生活の原型が出揃った時代。集合住宅(同潤会アパート)に暮らす若いサラリーマンは、丸の内のオフィスビルで働く。サラリーマンの暮らしも今よりゆとりがあった。また、女性の社会進出も始まった時代。ドライブやゴルフなど、今に通じる遊びも流行し、洋装のモダンガールが街を引き立て、夜のカフェでは女給が客を接待する。

女性の自立も叫ばれ、アメリカンスタイルのモダンな女学校で学ぶ女性たちもいた。

休日にはサラリーマン家族は地下鉄に乗って、デパートでウィンドーショッピング、デパートは誰でも土足で入れる気軽な場所になった。

都心と郊外を結ぶ私鉄が一挙に敷設され、人々は郊外住宅に住み始める。そこにも、和風の家の一間だけ洋間のある住宅が流行、庶民がモダンな暮らしにあこがれを強めていった時代だった。そして、何よりも建築家たちは優れた建造物づくりを競い合っていた。

映画では、現代に残る当時の建造物の細部にわたる映像を中心に、当時の風俗も所々に再現、また、当時の記録フィルムや劇映画の一場面も交えながら、リアルに「モダン昭和の東京」を描いていく。そして、人が生き生きできる都市づくりを現代の私たちに問いかける。
《平成7年11月 完成》



『都市はじめて物語』主な紹介建造物(登場順)

名 称	竣 工 年
勝 関 橋	昭和 8 ~ 15 年
清 洲 橋	昭和 3 年
万 世 橋	昭和 5 年
聖 橋	昭和 4 年
日 本 橋	明治 44 年
忍 旅 館(看板建築)	昭和 4 年
ダン洋品店(")	昭和 5 年
日 増 屋(")	昭和 3 年
湯宮釣具店(")	昭和 7 年
東 郷 公 園	大正 15 年
九段小学校	大正 15 年
明治神宮外苑	大正 15 年
隅田公園	昭和 6 年
六郷水門	昭和 6 年
同潤会江戸川アパート	昭和 9 年
同潤会代官山アパート	昭和 2 年
東 京 駅	大正 3 年
明治生命館	昭和 9 年
日本工業倶楽部	大正 9 年
丸の内ビルディング	大正 12 年
丸の内八重洲ビルディング	昭和 3 年
三信ビルディング	昭和 4 年
ボルドー	昭和 2 年
東京女子大学	大正 14 年 ~ 昭和 13 年
上野広小路駅	昭和 2 年
三越日本橋店	昭和 2 年
高島屋東京店	昭和 8 年
阪急百貨店旧阪急梅田駅コンコース	昭和 4 年
野方給水塔	昭和 6 年
駒沢給水塔	大正 13 年
河 津 邸	昭和 4 年
日 笠 邸	昭和 19 年
兼松講堂	昭和 2 年
旧朝香宮邸	昭和 8 年
自由学園明日館	大正 11 年

資料映像：小津安二郎『東京の女』『朗らかに歩め』

五所平之助『マダムと女房』

その他当時の記録映画

〔スタッフ〕

製 作/村山 英世 演 出/原村 政樹 撮 影/西川 浩史 脚 本/北里宇一郎
照 明/本橋 俊男 製作主任/米村 栄子 編 集/近藤 光雄 ネガ編集/高橋 辰雄
選 曲/山崎 宏 効 果/船橋 利一 録 音/東京テレビセンター 現 像/ソニーPCL

〔語り〕鈴木 清順(小林老人役)

ビデオ・映画のご利用は「大成建設情報サービスセンター」まで。

TEL 03-5381-5032 FAX 03-5381-5513



大成建設株式会社

